

令和5年度 上田市指定管理者モニタリング評価調書

【施設概要】

施設名称		上田市下堀コミュニティセンター					
指定管理者名		下堀自治会		料金制導入区分		利用料金	
指定管理期間		平成28年4月1日 ～ 令和8年3月31日 （ 10年間 ）					
施設所管課		市民まちづくり推進部					

【収入・支出の状況】

(金額単位:円)※ 消費税額含む

			項目	令和3年度 決算額	令和4年度 決算額	令和5年度 予算額	令和5年度 決算額	備考
指定管理者	指定管理業務	収入	利用料	59432	83,772	40,000	6,002	
			その他収入	255537	240,560	300,000	262,444	自治会会計より
			計	314,969	324,332	340,000	268,446	
		支出	消耗品費	1578	719	10,000	1,178	
			修繕費	2779	0	30,000	0	
			光熱水費	259462	274,245	250,000	216,604	
			賃借料	17710	16,368	33,000	33,000	モップ
			委託料	33000	33,000	17,000	15,972	消防設備点検
	その他		440	0		1,692		
	計	314,969	324,332	340,000	268,446			
	差引		0	0	0	0		
	自主事業	収入						
			計	0	0	0	0	
		支出						
			計	0	0	0	0	
	差引		0	0	0	0		
市	歳入							
		計	0	0	0	0		
	歳出							
		計	0	0	0	0		
		差引		0	0	0	0	
総合計			0	0	0	0		

【施設所管課による評価】(全施設共通評価項目)

	評価項目	判 断 基 準	評価
施設管理	施設の運営・清掃の状況	事業計画等に基づき、施設運営に必要な人員と有資格者が配置されているか。 責任者や指揮命令系統は明確か。	○
		条例に基づく「開館(場)時間」や「休館(場)日」が遵守されているか。	○
		事業計画等に基づき、利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているかどうか。	○
	光熱水費・環境への配慮の状況	施設の利用状況等に応じて、適切な使用量となっているか。 (※電気・ガス・水道・燃料の使用がない施設は評価対象外)	○
		省エネ、温室効果ガス削減やごみの減量化・分別を行っているか。	○
	設備・備品の保守・管理状況	消防設備は法令等に基づき点検が行われているか。避難経路に障害物はないか。 (※消防設備が不要な施設は評価対象外)	○
		事業計画等に基づき、施設や設備の点検、必要な修繕が適切に行われているか。	○
		備品に過不足がなく、適切に管理されているか。	○
財務状況	収入の状況 (※無料施設は評価対象外)	第三者への業務委託は適正に行われているか。	○
		条例や基本協定書に規定する事業計画書や事業報告書等の書類が遅滞なく提出されているか。また、内容は適切か。	○
		収支予算に基づき、必要な収入が確保されているか。	○
	支出の状況	収入増に向けて、PR等の取組が行われているか。	○
		料金の徴収や減免等の手続きが適切に行われているか。	○
	経理事務・帳票類の保管等	収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか。 施設運営に不要な経費の支出がないか。	○
		経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか。	○
		管理費用の執行状況は適正か。	○
安全対策・危機管理	個人情報の保護・施設管理上の秘密の保持等	利用者名簿等の個人情報適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか。	○
		施設や金庫等の鍵・暗証番号等、施設管理上の秘密の管理者や管理方法が明確であり、適切に管理されているか。	○
	利用者の安全対策・緊急時の対応	緊急・災害時の対応マニュアルや連絡体制が整備されるとともに、避難訓練等、必要な取り組みが行なわれているか。	○
		危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか。 管理業務仕様書と基本協定書で指定する施設賠償責任保険に加入しているか。 (※加入不要な施設は評価対象外)	○
利用者サービス	利用者サービス向上の取組	アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組が整っているか。	○
		対応する職員によって提供するサービスに差が生じないように、職員に対する研修等、適切な対応が行われているか。	○
	施設利用者への対応	利用者が気持ちよく利用できるよう、接客マナーや施設利用に係るサービスは適切であるか。	○
		特定の利用者を優遇したり、利用を制限していないか。	○
従業員の労働条件	労働条件の明示、帳簿類の整備等	労働契約書(労働条件通知書)が適正に整備されているか。	
		法定三帳簿(労働者名簿、出勤簿、賃金台帳)が適正に整備されているか。	
		就業規則が適正に整備されているか。	
		36協定が適正に締結されているか。	
	労働条件の内容	労働時間の管理は適正か。	
		賃金の管理は適正か。	
		年次有給休暇の運用・管理は適正か。	
	各種保険・安全衛生	社会保険・労働保険に加入しているか。	
		安全衛生の管理体制は適正か。	
個別事項	なし		
(施設所管課の評価)※「△」や「×」の評価がある場合は、改善対応を記載			

【指定管理者による自己評価】(セルフモニタリング)

(1)令和5年度(令和5年4月1日～令和6年3月31日)の取り組みに対する評価

①利用者増加・利用者サービス向上への取り組み

- ・利用率向上のため、各種団体や他地区へのPR及び利用推進の呼びかけをした。
- ・施設管理における消耗品等の不足のないよう、確認及び事前補充等に配慮した。

②経費節減に対する取り組み

- ・節電・節水・エアコンの温度管理等の掲示及び使用報告書での確認を要請した。
- ・多目的ホール照明について、水銀灯をLEDに交換した。

③その他

- ・毎月、全館清掃日を設け、下堀地区住民の協力により清掃活動を実施した。その時に改善案の意見・要望等を提出してもらい対応している。
- ・「下堀地区花と緑の街づくり協議会」を中心に、花木等の剪定作業・除草作業を行った。

(2)指定管理業務実施上の課題

- ・利用者増加への取り組み
- ・利用料収入の減少
- ・維持管理費の増加に伴い自治会会計からの繰入金が増額

(3)次年度以降の取り組み

- ・下堀コミュニティセンター建設から既に27年を経過し、老朽化してきている。2020年からコロナ禍で利用者が大幅に減少し、「利用料収入」のみでは維持管理費の捻出が困難になってきている。そのため管理費のうち電気量の支払いが多いので、10年間かけて水銀灯からLED伝統に交換して経費節減に取り組んでいる。
- ・利用料収入については、大半を占めていた「クラブUSC」の利用料が5年度に続き、6年度も見込みがなく、利用料収入が課題である。コロナ禍が過ぎたので利用者を増やすよう取り組む。

(4)その他

①利用者からの主な意見、苦情及び対応等

なし

②市からの改善指示に対する対応(※ 市から改善指示等があった場合のみ)

なし